

平成29年度 教育部長の目標宣言

部長メッセージ	教育部長 谷亀 博久
<p>本市の教育は、「教育振興基本計画」に掲げる「人がつながり 未来を拓く 学びあうまち伊勢原」を基本理念とし、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちの「生きる力」を育み、生涯学習活動の推進や貴重な歴史や文化財を活かして、誰もが生涯にわたって相互に支え合い・学び合い、夢や目標を持って生き生きと暮らせる地域社会をめざします。</p> <p>「しあわせ創造都市いせはら」の実現に向けて、市長部局や関係機関と連携を図り、市民活動団体や地域の方々との協力を進め、「教育振興基本計画」の具体の施策の推進に努めます。</p>	
部の主な役割	部を構成する課等
<ul style="list-style-type: none"> ・教育行政の総合的企画及び調整 ・教育委員会や総合教育会議の運営 ・教育施設の維持管理及び保全計画 ・文化財の保護・保存及び活用、市史編さん ・社会教育及び生涯学習の支援、芸術文化の振興 ・公民館及び図書館・子ども科学館の運営 	<p>教育総務課 歴史文化担当 社会教育課 図書館・子ども科学館</p>

部の取組方針	
1	<p>【次期教育振興基本計画を策定します】</p> <p>現在の「教育振興基本計画」は平成29年度で最終年度を迎えます。これまでの成果と点検評価を踏まえ、平成30年度を始期とする「次期教育振興基本計画」を策定します。</p>
2	<p>【文化財を生かした魅力あるまちづくりを進めます】</p> <p>豊かな自然や歴史、その中で育まれてきた数多くの文化財を活用し、「歴史文化基本構想」に基づき、文化財の保護・活用と継承を図るとともに、市民の郷土に対する理解を深め、魅力あるまちづくりを推進します。</p>
3	<p>【生涯学習活動を支援し学びあうまちをめざします】</p> <p>「生涯学習推進指針」に基づき、生涯にわたり学習することができる環境の整備や芸術文化活動に親しむ機会を提供し、だれもが生き生きと心豊かに暮らすことができる社会をめざします。</p> <p>また、「公共施設等総合管理計画」に基づき、大田公民館と大田ふれあいセンターの統合や受益者負担の検討を進めます。</p>
4	<p>【図書館・子ども科学館事業を充実します】</p> <p>「次期子ども読書活動推進指針」の策定を進め、読書活動の推進を図るとともに、特色のある図書館サービスの提供に努めます。また、子ども科学館では、企業や大学、学校との連携、ボランティアの協力により、科学のふしぎさや楽しさを体験することで「科学する心」が大きく育つよう、さまざまな事業を展開します。</p> <p>また、「公共施設等総合管理計画」に基づき、図書館・子ども科学館と近隣施設との機能統合の検討を進めます。</p>

具体的な取組と達成目標				進捗状況 達成状況
NO.	取組名 (担当課名)	取組内容	達成目標	
1	次期教育振興基本計画の策定 (教育総務課)	現在の教育振興基本計画の点検評価を行い、第5次総合計画後期基本計画と整合を図りつつ、次期教育振興基本計画を策定します。	・次期教育振興基本計画の策定	
2	日本遺産認定を生かした地域活性化事業 (歴史文化担当)	日本遺産協議会と連携し、広く日本遺産認定を周知するとともに、歴史文化基本構想に基づき、地域の文化財の保護・活用と適切な継承を図りながら、地域活性化と魅力あるまちづくりを推進します。	・日本遺産協議会への支援と日本遺産の認定を生かした事業の展開	
3	生涯学習活動の推進 (社会教育課)	市民が生涯学習活動に参加しやすいよう団体や事業の情報をわかりやすく提供します。また、生涯学習を推進するリーダーの養成や活動団体を活用した、学びあいや学びを活かす取り組みを展開します。 大田公民館と大田ふれあいセンターの統合や受益者負担について、市民や利用者の意見を聞きながら検討を進めます。	・学習情報提供やホームページの充実 ・学習成果を地域へ活かす取り組みの推進	
4	図書館・子ども科学館事業の充実 (図書館・子ども科学館)	子どもの読書活動の普及を図るため「次期子ども読書活動推進指針」の策定を進めるとともに、伊勢原ゆかりの図書や児童書のコーナーを広く周知し、市民の読書活動を推進します。 子ども科学館支援会員同士の連携を強化し、協力体制を充実させ、各種事業を展開します。 図書館・子ども科学館と近隣施設との機能統合について、関係課等と協議を重ね検討を進めます。	・図書館利用登録者数及び貸出冊数の増加 ・科学館支援会員の活動時間 300時間	